

井端設計道場

2025



井端設計道場は建築家・井端明男を道場師範として、住宅の設計施工を仕事とする地域工務店の設計者の「設計力」を鍛えることを目的として2022年1月よりスタートしました。「井端設計道場2024」は北海道の実績を踏まえて井端メソッドを伝えることで北海道の工務店を中心に開催されます。

井端設計道場は一泊二日を基本とする。第一日目に現実の設計条件が用意された敷地を視察、二日目の午前中に手描きのスケッチをA3一枚に制作する。午後、全員の発表と講評を行う。このスピードは実際の仕事と同じ時間的な制約の中で行われることにある。

また、道場師範・井端も道場生と同じ条件の元で「即日設計」を行う。

道場生と同じ立場、同じ視点で設計する。従って、その講評は的確にして厳しいものとなる。

北海道は歴史も浅く、住宅に関しては守るべき伝統もなく自由である。ただ寒冷地という地域特性を理解し設計することが基本である。現在寒冷地の建築技術は確立され、断熱、気密工法に裏付けられた開放的空间が可能になり、設計の自由度は向上している。

住宅設計は家族と暮らしを守り、豊かな日常を送る為の場所作りだと認識している。その為の整理として地域環境を理解し、地域との繋がりも重要である。「持ちつ持たれつ」の良好な関係を築く配慮は積雪地では必要であり地域の空気を変える力にもなる。

私にとって設計は、クライアントの要望に対し独自の感性で応えるべきと思っている。将来を見据えた提案をし、イメージを共有する、そして竣工までのプロセスを楽しむ。私の理想とする住宅づくりである。

<秋山師範の言葉>

設計とは、「知ることでも「分かる」ことでもない。それは、あくまでも「身に付ける」こと。武道と同じく、修業することなのである。その場として本道場がある。

開催スケジュール

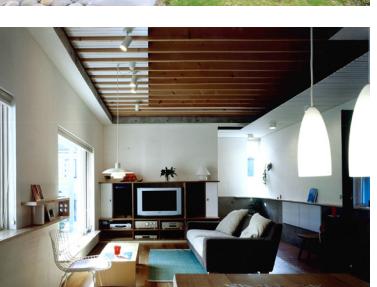
1日目

13時に札幌駅北口に集合し、建物と課題敷地を見学。夜は懇親会を行います。



2日目

午前中は課題設計、午後から発表と講評。終了は17時前後です。



開催日程

2025年1月～11月(毎月1回開催)

1月	1/30(木)・31(金)	7月	7/ 3(木)・ 4(金)
2月	2/20(木)・21(金)	8月	8/ 7(木)・ 8(金)
3月	3/ 6(木)・ 7(金)	9月	9/ 4(木)・ 5(金)
4月	4/ 3(木)・ 4(金)	10月	10/ 9(木)・ 10(金)
5月	5/ 7(水)・ 8(木)	11月	11/ 6(木)・ 7(金)

秋山設計道場と
同時開催